

人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア2025

きょう開幕

マリンメッセ福岡

日刊工業新聞社は、産業総合展「モノづくりフェア2025」を10月15〜17日の3日間、福岡市博多区のマリンメッセ福岡で開く。自動化、省力化による製造業の生産性向上を後押しする最新の製品や技術、サービスを紹介する。モノづくりの今と、これからを体感する多彩な特別イベントも連日開催する。

製造業支える 最新製品・技術・サービス

モノづくりフェアは、今年で開催41回目を迎える。1985年にスタートし、成長する九州の産業界と呼应して徐々に規模を拡大してきた。

変化と進化を遂げる九州の製造業の、今とこれからを体感できる展示会として毎年開催している。

今回は国内外から669の企業・団体が参加する。イベント企画や商談会などを含めた参加企業数は過去最大規模となる。テーマは「つくるをつくるー現場が世界を変えるー」だ。

カーアイランド

九州は「カーアイランド」「シリコンアイランド」と呼ばれる産業集積地。基幹産業である自動車や半導体などのサプライチェーン（供給網）をはじめ、素材、部品、設備、システム、そして人材やサービスといった多様なモノづくり関連企業が幅広く集積する。

TSMC量産開始

とりわけ半導体分野では、半導体受託製造で世界最大手の台湾積体電路製造（TSMC）が熊本県に進出。量産を始めた。世界経済の動向を注視しつつ、国内外企業の旺盛な設備投資によるグローバルな半導体サプライチェーンの再集積が進行中だ。「新生シリコンアイランド



九州の自動車産業振興を図る生産車両の展示（2024年開催）

つくるをつくる 現場が世界を変える

九州」を目指したサプライチェーンの活性化に期待が高まっている。

一方で産業界はデジタル変革（DX）や脱炭素化、持続可能な社会への転換といった大きな変化の渦中にある。

いつの時代も「つくる」には必ず別の「つくる」が求められる。モノづくりフェアは「つくる」ことの連なりと重なりを体現し、次代を形づくる企業に寄り添うことを展示会の使命としてきた。

そうした意味で展示会は「つくる」に携わる人々のための、現場で手に取ることのできる新たな「つくる」を来場者に

来場者でにぎわう「モノづくりフェア2024」の会場

提供する場だ。

製造業の要衝である現場を変化に導くことは、産業と世界を変える起点となる。また共創と協働の観点から幅広い産業領域をカバーし多様な出展者が集う展示会だからこそ、予期せぬ出会いからビジネスチャンスをつかめるはずだ。

6コーナー 開発のヒント

会場は「モノづくり」をはじめ「DX」「3次元設計・開発・プリンター」「サステナブル」「自動車生産推進」「産学官金連携・団体PR」の6コーナーで構成する。

「モノづくりコーナー」は金属工作、加工技術、材料ブロックでの出展が多い。福島市や鳥取県産業振興機構など、九州域外から支援機関・団体とともに出展する企業もあり、九州での販促に熱視線が注がれる。

中小企業省力化投資補助金事務局が推進する「中小企業省力化投資補助金」は、中小企業の売り上げ拡大や省力化、省人化を後押しする「省力化製品」の導入を国が補助するもの。ブースでは同補助金の制度内容や申請方法などをセミナー形式で説明する。

人気の「DXコーナー」は協働ロボッ

トを活用したシステムやサービスを紹介し、生産現場の生産性向上を提案する。「3次元設計・開発・プリンターコーナー」とともに設計、開発のヒントが見つかる。

国連の持続可能な開発目標（SDGs）を意識した「サステナブルコーナー」も充実。空調などで作業環境を改善し、脱炭素社会の実現に貢献する方法を示す。

「自動車生産推進コーナー」は、九州の生産車メーカー各社が車両を展示する。地元企業の優れた技術力を紹介する自動車部品の展示コーナーを設け、電動車（EV）の分解部品も展示する。

15、16日には会場内で個別商談会「九州自動車部品等現調化促進商談会」を開催。16、17日は約300の受発注企業が参加する大規模商談会「九州・中国7県合同広域商談会」を開く。会期中は自動車関連産業への新規参入・取引拡大を後押し。機械加工や樹脂成形、製缶、溶接、板金といった機械要素部品を対象とした幅広いマッチングを支援する。

「産学官金連携・団体PRコーナー」は、九州各県の支援機関が共同で設けた展示ブース「九州まどまるパビリオン」がひととき目を引く。コーディネーターが常駐し、半導体や自動車関連産業で培った機械、金型、板金、樹脂加工などのモノづくり、商業、サービス、革新企業をPR。販路拡大に向けて展示商談会を実施する。

今回も九州の産業界の今を感じる熱い3日間から目が離せない。



九州初出展！

攪拌泡機

共立精機株式会社 www.kyoritsu-seiki.co.jp

【開催概要】

- 会期＝10月15〜17日／10：00〜17：00（最終日16：00まで）
- 会場＝マリンメッセ福岡A・B館（福岡市博多区沖浜町）
- 入場料＝1000円
＊事前来場登録者は無料
＊事前来場登録は展示会ホームページから
- 出展規模＝669社・団体（イベント企画や商談会などを含めた参加企業数）
- 来場者＝2万5000人（予定）
＊事前来場登録は展示会ホームページから
- 無料シャトルバス＝会場⇄JR博多駅筑紫口（新幹線側）
- 主催＝日刊工業新聞社
- 後援・協賛＝九州経済産業局、福岡県など73団体

★最新情報…展示会ホームページ
(<https://www.nikkanseibu-eve.com/mono/>)

DMや商品の
発送代行なら

JCC

株式会社JCC
〒816-0921 福岡県大野城市仲畑2-11-48
TEL 092-588-5061 E-mail info@e-jcc.jp
FAX 092-588-5062 URL <https://e-jcc.jp>

愉しむ感覚、伝える技術
佐伯コミュニケーションズ

企画・プランニング・デザイン / イベント運営
印刷全般 / デジタルコンテンツ / 各種調査業務
<https://www.saiki.co.jp/>

九州・沖縄をはじめ、首都圏にネットワークを持つ
総合イベントプロダクションです。



株式会社アノンセは、イベントの企画制作・運営からMC・イベントコンパニオン・スタッフまでをトータルプランニングいたします！

annoncé

株式会社アノンセ
[福岡オフィス]〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2-3-3 TEL 092-771-3166
[小倉オフィス]〒802-0004 福岡県北九州市小倉北区鍛冶町1-1-1 TEL 093-551-7654

HP <http://www.annonce.jp/> E-mail info@annonce.jp



空間みらい価値

人や街、社会にとって価値ある未来空間をつくる

up to date designing
FUJIYA

株式会社 フジヤ [札幌・仙台・東京・横浜・浜松・名古屋・京都・大阪・神戸・岡山・広島・北九州・福岡]
<https://www.fujiya-net.co.jp/>

私たちも、モノづくりフェア2025 を応援します。

山九株式会社
福岡支店

支店長 徳永崇志

三洋ビル管理株式会社
代表取締役 石橋広盛

株式会社芙蓉別館
代表取締役 田中慶二

西鉄旅行株式会社
福岡第二支店
支店長 浦岡義純

株式会社永興エナジー
代表取締役 永吉宣雅

人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア2025

注目の製品・技術・サービス

ガイドブック SCSK九州

独自開発の 統合IoTプラットフォームで ソリューションを提供



ファクトリーシステム部長 岡 雄一郎氏

ソリューションを通じて生産現場の自動化（FA）機器やロボット、半導体製造装置、タブレット端末など各種設備や装置からのデータ収集を可能とします。集めたデータは、統合IoTプラットフォームを通じて一元化されるため、品質・稼働率の可視化や工場ライン単位の生産履歴の確認がリアルタイムで可能です。OTデータを経営、計画、実行管理など各IT層につなげることで、現場データに基づいた経営判断など意思決定の迅速化を支援します。

AIの活用も推進。現場から集めたさまざまなデータをAIが学び、装置などの異常を事前に検出する予兆保全や熟練技術者のスキルの継承に活用する考えです。

SCSK

SCSK九州株式会社

■企業情報

SCSK九州株式会社

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-17-1
コネクトスクエア博多

T E L : 092-686-7373

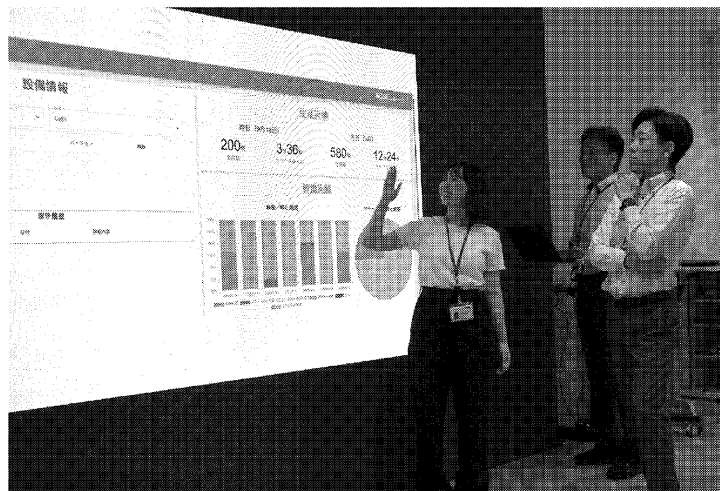
E-mail : Sales@scsk-kyushu.co.jp

ホームページ : <https://www.scsk-kyushu.co.jp>

ブース番号 BS-10

SCSK九州（福岡市博多区、出口喜崇社長）は、福岡県を中心に九州一円で製造業関連の顧客が抱えるさまざまな課題解決の手段や方法を提供するシステムインテグレーターです。モノづくりフェアでは、IoT（モノのインターネット）の統合基盤（プラットフォーム）を使ったデータ収集による問題解決（ソリューション）とAI（人工知能）の活用を来場者にアピールします。

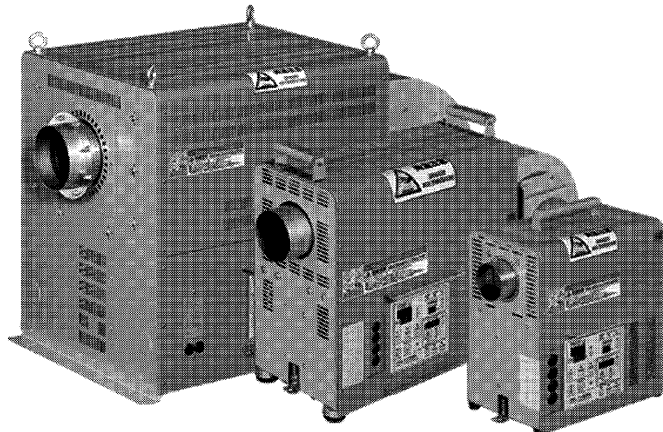
統合IoTプラットフォームを用いたソリューションサービスのポイントは、メーカーや種類が異なるOT（制御・運用技術）設備から装置データを一元的に収集できることです。岡雄一郎ファクトリーシステム部長は「統合IoTプラットフォームは、当社が数十年來培った知識やノウハウ、経験に基づく通信技術などの知見がベースになっている」と胸を張ります。



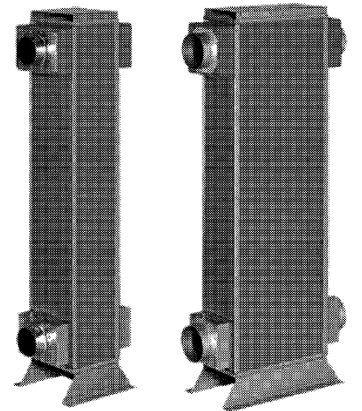
統合IoTプラットフォームで、データを集約、表示して意思決定を支援する

熱風発生機 ・ 熱交換器

MADE IN JAPAN



電気式熱風乾燥機の決定版!!
365日24時間連続運転



電気代・コスト削減・作業環境改善!!
平均熱回収率:銅仕様70% SUS仕様60%

株式会社 関西電熱

本社:TEL06-6785-6001

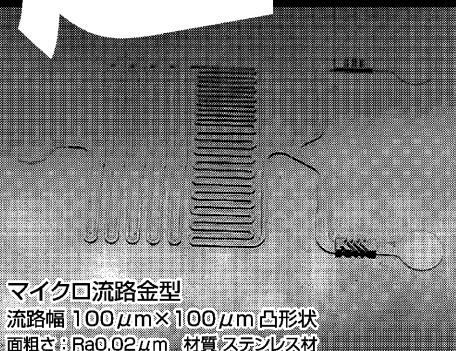
<https://kansaidennetsu.co.jp/>

東京支社:TEL03-5710-2001

超微細加工なら...



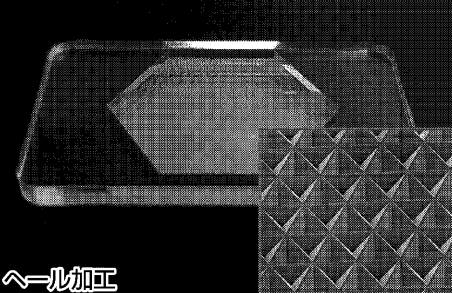
<https://y-mold.com>



マイクロ流路型
流路幅100μm×100μm凸形状
面粗さRa0.02μm 材質ステンレス材



マイクロ針型
針径φ0.05mm×長さ1mm
材質ステンレス材



ホール加工

ミクロンの最高峰へ Y-MOLD 株式会社

（旧社名：有限会社米山金型製作所）

±0.001mmのものづくり

〒399-3304 長野県下伊那郡松川町大島402-12
TEL:0265-36-5476 FAX:0265-36-6309

ブース No.
A館 AW-32

モビリティ・有機光・研究成果など解説

SEMINAR

●モビリティによる 社会課題解決への貢献

15日は自動車関連で、日産自動車九州社長の芦澤俊氏氏が登壇する。「モビリティによる社会課題解決への貢献」がテーマ。

自動車の電動化によるカーボンニュートラル（温室効果ガス排出量実質ゼロ）への貢献、センシング技術搭載による交通事故の削減や渋滞の解消、自動運転技術による過疎地での無人交通インフラの整備を紹介する。

●エレクトロニクス センシングデバイスの 技術動向と未来像

有機光エレクトロニクス分野では、有機光エレクトロニクス産業化研究会（福岡市西区）が地域企業の参入促進や育成を図る目的で「エレクトロニクスセンシングデバイスの技術動向と未来像」と題して講演する。

「有機フォトディテクタを用いたフレキシブルセンサ応用」や「AI時代のイメージセンサーとセンシング技術」などを紹介する。

●最新の ロボットSier動向

16日は、日本ロボットシステムインテグレーター協会が「九州座談会シリーズ!最新のロボットSier動向〜ロボットSierについて語り合う〜」を開催する。

●研究成果発表

福岡県工業技術センターは研究成果発表会を開く。繊維製品の簡易的



特別セミナー「トヨタ自動車九州のクルマの電動化対応と環境取組について」(2024年)

な抗菌性試験方法やAI（人工知能）を活用したプラスチック複合材料の物性予測、果実や花から分離した乳酸菌の特異性・機能性に関する研究などを紹介する。

●サーキュラーパークの 取り組みと将来構想

17日は、サーキュラーエコノミーへの関心の高まりを受けて「サーキュラーパーク九州の取り組みと将来構想について」と題して、サーキュラーパーク九州（鹿児島県薩摩川内市）社長の春木優氏が講演する。

●米国保護主義が 世界自動車産業に 与える影響

モノづくり日本会議新モビリティ研究会は特別セミナーを開く。「米国保護主義が世界自動車産業に与える影響〜関税戦争に勝者なし?」と題して講演する。

EVENT

●ビジネス交流会・ ロボコン開催

イベント会場では15日の「第16回福岡県高等学校溶接技術競技会表彰式」を皮切りに、16日に福岡商工会議所工業部会、福岡市機械金属工業会、九州・山口産業人クラブ共催で「モノづくりビジネス交流会」を開く。

17日は「九州ロボットコンテスト2025モノづくりフェア杯」を実施。九州工業大学におけるイノベーション創出の取り組みを紹介する。KIQ Robotics（北九州市小倉北区）やキックスペーステクノロジーズ（同戸畑区）といった九州工業大学発スタートアップを含め、社会実装の各種取り組みを実演を交えて紹介する。

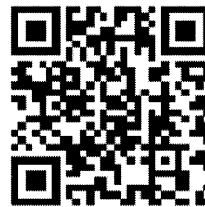
会期中は「九州自動車部品等現調化促進商談会」「令和7年度九州・中国7県合同広域商談会」といった大規模商談会も開催する。

各セミナー、イベントともに、ここでしか聴けないものばかりで見逃せない。

富士高圧フレキシブル株式会社

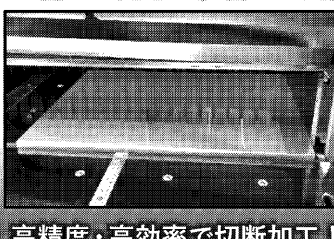


山口県光市島田6-2-20
TEL 0833-71-1550 FAX 0833-71-1585



紙だけじゃない! 多様な素材を
一刀両断

新しい発想は、新しい武器 ITOTEC 断裁機から。



高精度・高効率で切断加工!

金属・接着フィルム ガラス繊維 プラスチック
フェルト・不織布 厚紙・特殊加工紙 ハニカム材
カーボン樹脂 植物繊維生糸・木材 などに対応!



小間番号
AN-27

〒812-0051 福岡市東区箱崎3-8-6丁目1番6号
TEL 092-651-6031
販売からメンテナンスまで対応

西日本製本機材株式会社
NISHINIPPON SEIHON KIZAI Co., Ltd.



5mm×5mmの 超小型ヒーター 1000℃対応

小間番号
A館 AS-11

坂口電熱



マイクロセラミックヒーター

CRAZY-5

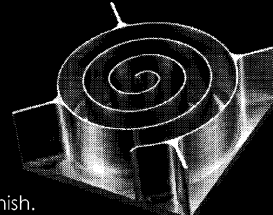
高能率

側面／トロコイド加工用
枚刃チップブレイカー付き
エンドミル

高い防振性と高い切り屑排出性能!

「CRAZY-5」は不等分割刃によるビブリの抑制と、チップブレイカーによる高い切り屑排出性能によって安定した加工を実現!トロコイド加工のように短時間で大量の切り屑を排出する加工であっても切り屑の噛み込みを防ぐことができます!!

Beyond Speed
The Fastest Path to Finish.



Pentagon

第35回
命名大賞
Naming award

5角錐チゼルドリル 「インパクトネーミング賞」を受賞しました!

UF TOOL

株式会社ユーエツツール

〒468-0051 名古屋市長白区植田 3-1603 名鉄交通植田ビル3F
TEL.052-808-3461 <https://www.uf-tool.co.jp>

人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア2025

注目の製品・技術・サービス

イベント企画や商談会を含めて669社・団体が参加し、過去最大規模で開催する「モノづくりフェア2025」。えり抜きの技術、製品、サービスが紹介される中、注目の内容を見る。

坂口電熱



エニファインシリーズ

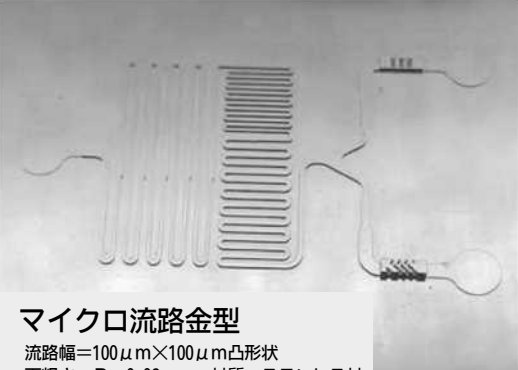
省エネ・軽量・高保温性の断熱材

坂口電熱は産業用ヒーターの開発から設計・製造・販売まで一貫して手がけている。また温度センサーをはじめ、温度調節器、断熱材に至るまで、加熱に関するプロセスに必要な製品を多数とりそろえる。顧客の要望に合わせ、被加熱物使用環境用途などを考慮し最適な製品をオーダーメイドで提案。多彩なレバートリーで応える強みを持つ。

今回は同社の従来品に比べて20%省エネ「30%軽量」などの特徴を持った断熱カバーやジャケットヒーター（エニファインシリーズ）の展示を予定する。ガラス繊維を使用した軽量な断熱材で、高い保温性により省エネ効果が期待できる。

ブース番号 **AS-11**

Y-MOLD



マイクロ流路金型
流路幅=100μm×100μm凸形状
面粗さ=Ra0.02μm 材質=ステンレス材

高難度微細成形品―短期間で

Y-MOLDは創業以来、金型の製造・販売を行い、マイクロメートルレベルの微細加工技術を誇る。会場では「マイクロニードル」や「マイクロ流路」、微細溝加工を出品する。マイクロニードルは500種類以上、マイクロ流路は100種類以上の製作実績がある。近年は医療やエレクトロニクス分野での応用を強化している。

また、同社の微細成形ラボでは、最先端の成形技術を駆使し、高難度微細成形品を短期間で通常成形に至るよう支援。トライ＆エラー期間の短縮、量産化へのスムーズな移行をサポートしている。

常により微細で美しい加工を追求し、ノウハウと感性を融合させた製品を提供している。

ブース番号 **AW-32**

西日本製本機材



断裁機

切れ味・可能性―実演で体感

西日本製本機材は断裁機をはじめとした多様な製本紙工機械を取り扱う。機械のメンテナンスと刃物の研磨も自社にて対応する手厚いアフターサービスも強み。今回出展するイートテック製最新型断裁機は、紙はもちろん、プラスチック、布、フィルム、カーボン樹脂、ウレタン樹脂など多彩な素材に対応。高精度で効率良く切断加工ができるため、さまざまな生産現場の改革に大きく貢献している。長年の経験で培った「カッティング・ソリユーション」が、未来のモノづくりをさらに進化させる。同社はぜひ弊社ブースで実演をご覧いただき、その切れ味と可能性を体感していただきたい。という呼びかけ。

ブース番号 **AN-27**

共立精機



自動化仕様の攪拌脱泡機

多様な攪拌脱泡ニーズに対応

共立精機は自転式攪拌脱泡機「ハイマッシャ HM-200WD」を展示する。材料を混ぜると同時に泡を除去する装置で、医薬品材料、化粧品基材、二次電池材料、インク、塗料、顔料などさまざまな用途に利用できる。豊富なサイズラインアップと防塵仕様や自動化で多様な顧客ニーズに対応する。

最新型上型画像処理ツールプリセッター「EZY-4030N」も併せて展示する。従来のダイヤルゲージ測定に加えて、新たにカメラとタッチパネルを搭載し、カメラで撮影した刃先をタッチパネルへ拡大表示して測定することが可能になった。操作が簡単な1台でコンパクトに希望の測定を実現する。

ブース番号 **AE-35**

関西電熱



熱風発生機「TSK-52」金と新製品のマルチドライヤー「TSK-8080NF」

乾燥・加熱―食品・薬品工場向け

関西電熱は1949年から電気式熱風発生機を軸にエアーノズルや熱交換器、配管部品の製造・販売を手がける。今回は新製品の縦型設置専用マルチドライヤー「TSK-8080NF」を展示する。

同製品は食品や薬品工場の乾燥工程、糖衣機、艶出機などさまざまな用途に対応し、設置やメンテナンスが容易に行えるのが特徴。

ブースではこのほか乾燥、加熱などの多様な用途に対応するTSK熱風発生機、溶剤や水蒸気を含んだ熱風循環とCO₂電気代削減に適した熱交換器も展示。最高1250度Cの超高温仕様「DHVヒーター」、小型化した高温熱風バーナーなど幅広いラインアップを紹介する。

ブース番号 **AE-51**

富士高圧フレキシブルホース



フレキシブルホース

産業機械用配管を一貫生産

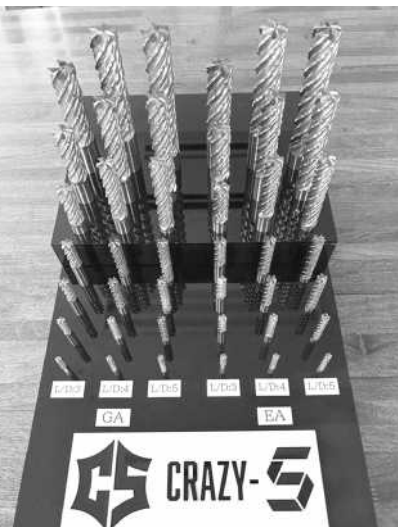
富士高圧フレキシブルホースは産業機械用配管を一貫生産する。製品は建設・農業機械、船舶、空港地上支援車両、産業機械、化学プラント、マンションの給水配管など幅広い用途で使われる。フレキシブルホースやパイプ、継手など配管部品の一貫生産は、国内だけでなく海外を含めても珍しい。

会場では高圧水素用配管を使った部品サンプルや省スペースでも容易に配管組み立てできる「FJF継手」、油圧・空圧部品などに使うOリング組み付け装置を紹介。

「よい製品、すべれた社員」で市場変化に対応できる企業力を構築し、国際化に対応できる企業を目指し、社会に貢献していく。

ブース番号 **AS-62**

ユーエフツール



ユーエフツールの新製品

エンドミル新製品披露

ユーエフツールは5枚刃チップブレード付きエンドミルの新製品「CRAZY-5」を展示会では初めて披露する。不等分割刃によるびりとの抑制と、切りくずの排出性・放熱性に優れたチップブレード形状を採用した。トコロイド加工のように短時間で大量の切りくずを排出する加工であつても切りくずの噛み込みを防ぎ、安定した加工が可能。鋼加工や難削材加工にも対応。LNDは3・4・5の3種類をそろえ、工具径は6・12・25ミリをラインアップする。

会場ではモノマシニングセンターV40aによる「爆速切削」の加工サンプルとともに展示する。

ブース番号 **AE-02**

中小企業省力化投資補助金事務局



中小企業省力化投資補助金事務局

中小企業の省力化後押し

「中小企業省力化投資補助金」は人手不足に悩む中小企業などが「省力化製品」を導入するための事業費などの一部を国が補助するもの。省力化投資を支援することで、中小企業の売り上げ拡大や生産性向上を後押しする。登録された省力化製品から選べる「カタログ注文型」と事業内容に合わせてオーダーメイドで設備やシステムを導入できる「一般型」の2種類がある。前者の特徴は申請手続きが簡単で最短1カ月で最大1500万円の補助金が交付される。後者は多様なニーズに応えるため、最大1億円を補助する。

ブースでは中小企業省力化投資補助金の制度内容や申請方法などの説明をセミナー形式で行う。個別相談もできる。詳細は「省力化補助金」で検索。

ブース番号 **BN-22**

中小企業省力化投資補助金セミナー

2025 in 福岡
～省力化投資補助金説明会～

Be a Great Small.
中小機構

中小企業省力化投資補助金とは

人手不足解消に効果のあるロボットやIoTなどの製品や設備・システムを導入するための経費を国が補助することにより、中小企業の省力化投資を促進し売上拡大や生産・業務プロセスの効率化を図るとともに、賃上げにつなげることを目的とした補助金です。

**カタログから選んだ汎用製品を導入
簡易で即効性のある省力化投資**

カタログ注文型

補助率 **1/2** 以下

補助上限額 **最大 1,500万円**

登録カテゴリ数 **100超**

サービス業から製造業まで、様々な業種向けの製品をラインアップ!

● 対象製品のリスト(カタログ)に登録された汎用製品から事業課題に合わせて省力化製品を選択できます。

● 申請手続きが簡易で、申請から交付決定まで最短1ヶ月。随時公募受付のため、いつでも申請が可能です。

● 省力化製品の「販売事業者」が、省力化製品の導入と補助金申請・手続きをサポートします(共同申請)。

販売事業者数 2,000超

省力化製品
販売事業者も募集!

**事業内容に合わせて
多様な設備やシステムが導入できる**

一般型

補助率※ **1/2 2/3**

補助上限額 **最大 1億円**

オーダーメイドで設備導入が可能

機器に付帯するソフトウェアも補助金の対象

● オーダーメイド・セミオーダーメイド性のある設備導入・システム構築など、多様なニーズに応えます。

● 公募制で、省力化指数などに関する詳細な事業実施計画を作成。3ヶ月程度の審査を経て、交付決定されます。

● 大規模賃上げ特例(補助上限額アップ)、最低賃金引き上げ特例(補助率2/3にアップ)があります。

※補助金額1,500万円までは1/2もしくは2/3(小規模・再生事業者)、1,500万円を超える部分は1/3。

人手不足解消に効果のある「省力化投資」を後押しする補助金について
わかりやすく解説する「**中小企業**」のみなさま向け説明会

カタログ注文型の「**省力化製品製造・販売事業者**」向け説明会を開催します。

日時 **10月15日水～17日金**
10:00～17:00(最終日は16:00まで)
セミナー終了後に個別相談会も開催します。

会場 **モノづくりフェア 2025
中小企業省力化投資補助金事務局
特設セミナーブース**
マリンメッセ福岡B館

お問い合わせは、本補助事業コールセンターまで
あらかじめ下記ホームページに掲載資料や「よくあるご質問」をご確認のうえ、お問い合わせください。
ナビダイヤル 0570-099-660 IP電話などから **03-4335-7595**
● 受付時間：9:30～17:30/月曜～金曜(土・日・祝日除く) ※通話料がかかります。恐れ入りますが、繋がらない場合は、しばらくたってからおかけください。

入場無料! 出入自由!

中小企業のみなさまが業務への「省力化製品」の導入イメージを持ち、「中小企業省力化投資補助金」を有効活用していただくための説明会です。
省力化製品に関わるメーカー・販売店のみなさまに向けた説明会も開催します。
どうぞお気軽にお立ち寄りください。

カタログ注文型 省力化製品に関する工業業・製造事業者・販売事業者のみなさま
カタログ登録サポートセンター **03-6746-1530**でご相談受付中!

本補助金の詳細や対象製品のリスト(カタログ)、公募要領などはこちらから
本補助事業ホームページ <https://shoryokuka.smrj.go.jp/>